

「四無量心」 しむりょうしん

臨濟宗・曹洞宗

禅宗の開祖はインド出身の達磨
禅宗は（座禅）がポイントになります。
座禅を組んでひたすら瞑想することで
悟りを得る、というのが禅宗の教えです。
この禅宗の教えは、インド出身の菩提
達磨が6世紀に中国で成立させたと考
えられています。日本で広まったのは
鎌倉時代、栄西（臨濟宗）と道元（曹
洞宗）の教えによります。



まず栄西ですが、14歳で出家して、比叡山で天台宗の僧となります。1回目の中国、宋へ留学で天台の教義を学び、2回目の留学で禅宗の教えを学びます。栄西が学んだのは、禅宗のなかでも、9世紀に臨濟儀玄から始まる臨濟宗の教えでした。臨濟宗の特徴は、座禅は大事であるが、悟りに至るには戒律も重視するとしている点です。帰国後、栄西は九州・博多に聖福寺を建て禅宗の拠点とします。博多を拠点にしたのは、京都の仏教（天台宗、真言宗）の勢力と距離をとるためでした。座禅のスタイルは武士階級に好まれ、やがて鎌倉で北条政子と源頼家の帰依を受け、鎌倉に寿福寺、京都に建仁寺が建てられています。



一方の道元ですが13歳で出家し、やはり比叡山で天台宗を学んだあと、建仁寺で栄西の弟子・明全のもとで禅の修業をしました。24歳のとき、明全について宋に渡り、曹洞宗の如浄から厳しい座禅修行（純禅）を伝えられ悟りを開きます。帰国後、道元が開いた曹洞宗の教えは、座禅そのものの中に悟りがあるとするもので、座禅そのものが目的となりました。これ

がブツタ以来の（正伝の仏法）と教えました。庶民には厳しい座禅修行はできません。なので、もっぱら少数の弟子と座禅修行する宗派となりました。道元たちは比叡山の迫害にあったため、越後の国（福井県）の永平寺を拠点とし、のちに開かれた能登の総持寺とともに2大道場とし、大きく発展しました。

今回は、臨済宗と曹洞宗についてお知らせいたしました。今後も様々な宗派や宗教についてなるべく分かりやすく発信してまいります。

お知らせ

■ 営業日・時間

【3月～11月】

- 営業日：火曜日～日曜日（月曜日定休日）※月曜祝日の場合は火曜日定休日
- 営業時間：午前10時～午後4時

【12月～2月】

- 営業日：火曜日・木曜日・土曜日の週3日となります。
- 営業時間：午前10時～午後4時

■ お参り用の花販売について

- お盆期間中：8月12日（日）～8月16日（木）
- 秋彼岸期間中：9月20日（木）～9月26日（水）

■ お願い

お参りの際には、お供え物はお持ち帰り頂くようお願いいたします。

■ 諸手続きについてのお願い

墓地使用者（契約者）や、住所・電話番号などの記載事項に変更がありましたら、すみやかに霊園（023-625-2977）へご連絡をお願いいたします。

■ 墓地に埋葬する際の手続きについて

「埋葬許可証」を提出していただき、許可を得てから埋葬していただくことになります。尚、前もって納骨予定日時が決定したら、事前に連絡をお願いいたします。

公益財団法人 山形霊園 理事長 葦原正憲
〒990-2332 山形市飯田5丁目25番7号
電話番号 023-625-2977
<http://www.yamagatareien.or.jp>